

平成24年度「JAPANブランド育成支援事業」採択プロジェクト一覧  
(戦略策定支援事業)

NO.	都道府県名	事業実施者	事業概要
1	北海道	一般社団法人シーニックバイウエイ支援センター	【北海道産ワインとチーズの国際ブランド確立による中国等への販路拡大と「北海道チーズ&ワイン街道」への観光客誘致による地域経済活性化の実現】 北海道産のワインとチーズについて「輸出適合商品の開発」による魅力度を向上させ、近年、ワインの消費量が急速に伸び、また、日本の食・日用品に関心を示しつつある中国の富裕層市場に北海道産のワインとチーズを販売するチャネルを開拓し、併せて「北海道チーズ&ワイン街道」を広報することにより中国等からのインバウンド国際旅行者の誘致を実現するための戦略を策定する。
2	福島県	福島県酒造協同組合	【日瑞コラボレーション！北欧における日本酒飲用文化創造プロジェクト】 福島県各地の酒蔵と北欧のパートナーと連携し、北欧の食文化における日本酒のポジションを確保するための戦略を策定する。
3	愛知県	西陣帆布・西陣カーボン普及協議会 (代表者:株式会社丸八テント商会)	【西陣帆布・西陣カーボン普及プロジェクト】 「西陣帆布」「西陣カーボン」を使用した商品の開発及び、普及拡大を行う。
4	愛知県	株式会社オオサカヤ	【知多木綿の技術とぬくもりで世界の親子を幸せにする「親子のきずな」プロジェクト】 江戸時代から伝わる地域の特産である知多木綿の生産技術および素材特性と、弊社が「赤ちゃんが気持ちよく、かわいらしく、エレガントに」をコンセプトに、ベビーウェアに取り入れてきた「親子のきずな」を深める機能性やデザインへの細やかな配慮を融合し、現代感覚も取り入れた新たな繊維製品を世界に発信することで、海外での販路開拓と同時に、行き詰まり感のある地域産業の活性化を目指す。「親子のきずな」には親子関係の強化のみならず、今の世代から次世代に技術や製品に宿る「こころ」をつなぎたいとの思いも込める。
5	三重県	文房八宝プロジェクト実行委員会 (代表者:有限会社進誠堂)	【書道文化を世界に発信！文房八宝プロジェクト】 「文房四宝(ぶんぼうしほう)」を結集した書道セットを世界に発信し、日本の書の文化を伝え、販路の開拓を目指す。
6	京都府	京都試作ネット (代表者:株式会社クロスエフェクト)	【The World SHISAKU Valley Project】 「丁寧できめ細やかな試作加工」技術を活かした、医療・エネルギー・ロボット等の成長分野における試作開発ニーズの掘り起こしを通じて、中小企業のマーケティング&イノベーションを推進する。
7	福井県	漆活用ビジネス海外ブランド化協議会 (代表者:山久漆工株式会社)	【Rebirth Japan ～漆を中心とした伝統工芸再生プロジェクト～】 「直して使う」をメインコンセプトに掲げた漆工芸、漆製品の再ブランディングと美的再生哲学に基づいた伝統工芸ブランドの確立。
8	滋賀県	関西伝統技法倶楽部 (代表者:株式会社井上)	【関西伝統産業革新プロジェクト Re - innovating kansai brand and crafts】 伝統産業に関わる企業が、伝統技法を活かした製品のグローバル展開を行うために、イギリス市場からブランド(製品)販売と情報発信を始め、ヨーロッパ、アメリカ、アジアと拡大を目指す。
9	愛媛県	社団法人愛媛県紙パルプ工業会	【伊予の水引を世界へ発信！水引ブランド戦略・市場・販路開拓プロジェクト】 新しい用途・機能性のある水引を商品開発し、国内外に展開するために、水引の用途の見直し、素材の見直し、新たな付加価値の可能性・技術の検討、マーケティング調査、プロモーション手法の検討により、「伊予の水引」のブランド戦略を構築する。
10	福岡県	福岡県中小企業団体中央会	【「九州のふく」海外展開プロジェクト】 九州で獲れるふぐをブランド化し、観光商品・調理技術などのソフト・九州の食材、加工品等として段階的に輸出する。本年度はあおのアクションプランを策定する。
11	宮崎県	都城茶ブランド化プロジェクト協議会 (代表者:株式会社ジャンボンフーズ)	【都城茶のロシア市場におけるブランド確立】 都城市の代表的な産品である「都城茶」を世界最大の茶輸入国であり、近年緑茶需要が拡大しているロシアへの販売を行うため、市場調査等を行い、市場参入に向けた戦略を策定する。
12	沖縄県	特定非営利活動法人 沖縄県工芸産業協働センター	【沖縄伝統染織《RYUKYU》の欧州ブランディング事業】 沖縄各地の伝統染織を《RYUKYU》という統一ブランドで欧州市場に発信。

平成24年度「JAPANブランド育成支援事業」採択プロジェクト一覧  
(ブランド確立支援事業(1年目))

NO.	都道府県名	事業実施者	事業概要
1	北海道	旭川商工会議所	【旭川クラフトダイヤモンドライフプロジェクト】 「旭川クラフト」をグローバルブランドとして確立させることを目的に、WEBやキャラバン開催、展示会出展によるプロモーション活動及び海外への販路拡大事業を展開し、「旭川クラフト」が彩るライフスタイルを全世界に発信する。
2	北海道	社団法人北海道食品産業協議会	【北海道産新天然調味料のブランド確立戦略:北海道発、東アジアから世界へ】 新天然調味料としての位置づけと商品への信頼を得るため、開発中の新たな魚醤(オキアミ類・アミ類由来)をモデルとして、発酵・醸造・精製を行い、成分分析を重ね、微生物検査及び成分表示の明確化等により、その品質の高さ及び安定性を地元だけでなく道外及び海外に発信する。
3	北海道	一般社団法人中小企業家同友会とかち支部	【北海道十勝の「食」「観光資源」を売込む東南アジア販路開拓事業】 日本の食糧基地「北海道十勝」の魅力ある食資源をシンガポールを中心に東南アジアへ売り込む。東南アジアの拠点であるシンガポールで、十勝の食材をふんだんに使った試食会及び商談会、テストマーケティングを行う。
4	北海道	沼田町商工会	【北海道沼田町の雪中米&雪中野菜でつくるヘルシー商品で世界中を健康に！】 世界初の省エネ&エコロジーな独自の保存技術で旨味を引き出した、雪中米や雪中野菜等沼田町の特産品を活用した加工食品で、ヘルシーな美味しさと新たな食生活を積極的に世界に提案する。
5	岩手県	一般社団法人安代リンドウ開発	【海外市場での「安代りんどう」ブランド定着化事業】 アジア・北米の花卉市場へ「安代りんどう」をブランドとして定着させるため、販路開拓イベント、広報、情報発信等の取組を行う。
6	茨城県	ひたちなか商工会議所	【NIPPONIAプロジェクト】 日本の良さ、日本でしかできない細やかなモノづくりを再検証し新製品を開発するプロジェクト。これがNIPPONIAである。古来から伝わる素材、技、そしてモノづくりへの心。合理化、低価格化の中で失われつつこれら日本の素晴らしさを、もう一度と見直し、この豊かな常陸野の食を世界に広める事業である。
7	栃木県	有限会社小池経編染工所	【両毛シルクワールド・プロジェクト】 両毛産地は栃木・群馬県の県境に存在し伝統的なシルク繊維産業が残る地域である。産地に残る中小製造業者が連携して欧州市場で販路を持つ海外商社と最新情報を共有し、新たな戦略商品の開発をして継続的な販路を確保し販売する。
8	埼玉県	社団法人さいたま観光国際協会	【『大宮盆栽』海外展開プロジェクト】 欧米を中心に高い知名度を誇りながら、検疫等の障壁により輸出量が停滞している「大宮盆栽」ブランドの再構築と定着、本格的な輸出体制を確立する。さらに盆栽の世界的普及に伴い、欧米などで技術レベルがあがっている中で、プロモーションの強化、ならびに盆栽文化の普及啓発や育成技術の紹介なども通して、日本の盆栽の技術の高さ、素晴らしさをアピールすることで、改めて「盆栽」=「日本の文化」であるというステータスを確固たるものにし、もって大宮盆栽の輸出促進を図る。
9	神奈川県	YSEC株式会社	【NIIGATA SKY PROJECT】 新潟市及び周辺の中小企業が航空機産業参入に向けて各社及び地域の技術力の成果として、小型無人機用ジェットエンジンを開発し、今後はそれを搭載した環境対応型先進無人飛行機の開発と販路開拓に取り組む。
10	神奈川県	特定非営利活動法人アジア起業家村推進機構	【日越金型ブランド化事業】 金型産業を始めとした裾野産業(参画事業者)が、今後ベトナム南部(特にバリアン・ブントウ省)に進出し成功するための進出し易い環境の整備や進出課題を解決し、高い品質をイメージするJAPANブランドによる販路の拡大を図っていく。
11	新潟県	見附商工会	【MITSUKE KNITブランド構築並びに海外展開事業】 見附産地の優れた技術力・品質力と若いクリエイターの感性を融合させた「MITSUKE KNIT」について、ファッションの本場であるパリのサロンに出展することを通じて海外販路開拓を行ない、世界のマーケットで通用するブランドを確立する事業。
12	新潟県	栃尾織物工業協同組合	【栃尾織物「おりなす」ブランド海外販路プロジェクト】 繊維の街である栃尾産地の織物ブランド「おりなす」を国内に絞らず、広く海外へ広めていき、栃尾産地の知名度、「おりなす」ブランドの知名度向上と海外市場での販売拡大を図る。中国を中心とした海外市場での売上増加を目指し、海外向け商品開発、販路開拓を図る。「おりなす」ブランド織物として商品価値を高めた生地アピールにより販売力を強化させていく。また、グローバル展開に向けた産地活動と、産地技術についての研究を行い、技術力向上及び情報の流出に対するブラックボックス化について研究をする。

13	静岡県	三ヶ日ブランド国際化推進協議会 (代表者:株式会社フードランド)	【農業産業化・地域活性化を実現する「Mikkabi」ブランド海外展開事業】 既に国内でブランド化された三ヶ日みかんの規格外品を素材とした高付加価値商品の開発・販売を通じた生産者・加工販売者の収益向上による地域活性化に加え自治体と連携したLocal to Globalな地域ブランド展開を目指す。
14	石川県	株式会社繊維リソースいしかわ	【世界市場に通用する【かなざわブランド】(合繊長繊維テキスタイル商品)の構築支援事業 — 「日本版“コモ”産地」化を目指して —】 石川県は日本有数の合繊長繊維テキスタイルを中心として合繊メーカーの世界最先端の素材の取り組みが定着しており、これに高機能、高感性など各種の付加価値を付与できる川中産地としての設備、ノウハウを有している産地である。 ① 商品の差別化により、“非価格競争力”のある商品創りの取り組み ② 創出された商品の販売を輸出販売する取り組み を推進して製・販に亘る強力な業務体制を構築し、産地内中小企業の販路拡大を目指すことにより、地域の活性化を図るプロジェクトである。
15	岐阜県	土岐市陶磁器卸商業協同組合	【日本文化として「美濃焼」を提案することによる東南アジア地域への販路開拓事業】 東南アジア諸国を中心とした海外市場に日本食と和食器とを合わせた総合的な日本文化を発信することによる「美濃焼」の新販路の開拓を行う。
16	兵庫県	兵庫県産小麦ふくほのか推進協議会 (代表者:明和株式会社)	【兵庫県産小麦ふくほのか海外プロジェクト】 兵庫県の県産小麦として生まれた「ふくほのか小麦」の普及を図るために、手延べ麺等の加工食品を中国市場を対象に展開してゆく海外プロジェクトを構成した。
17	奈良県	奈良県繊維工業協同組合連合会	【NARAICHI(ならいち)ブランド海外展開事業】 奈良県内の繊維産業の特色を活かして「NARAICHI」ブランドを立ち上げ、ハイセンスな商品づくりから海外展示会出展を通して組合員企業の海外展開の足がかりを支援する。
18	奈良県	奈良県製薬協同組合	【Japan Healthcare Business Tour, Nara 2012】 海外の取引先になり得るバイヤーをまとめて奈良に来てもらい、工場見学や展示会などを開催し、組合員の取り扱い医薬品及び健康食品等の紹介・意見交換等を行うとともに、海外バイヤーに対し調査・分析を行うことにより、今後、組合を中心とした課題等を明確にする。
19	和歌山県	日置川町商工会	【紀州ひきがわ天然鮎と備長炭、世界に誇れる日本の“ホンモノ”を世界に提案！】 希少価値の高い紀州日置川天然鮎と、世界最高級品の紀州備長炭のホンモノの良さを、東アジアと米国に徹底訴求！海外の養殖鮎や東南アジアの疑似備長炭との明確な差別化を提案し、世界に誇れるJAPANブランド商品として提案する。
20	和歌山県	和歌山ニット工業組合	【J Knit Wakayama ブランド確立事業】 和歌山のニット関連産業・専門家・デザイナーが連携し、高品質・高付加価値の製品を開発、併せてニットコンシェルジュや産地産業教育等新サービスを実施し、産地としてのブランド化を図る。
21	鳥取県	株式会社ヒョウデザイン	【地域資源を活用した「吉田璋也ルネッサンス」をヨーロッパ市場に向けてブランド確立】 鳥取の貴重な人文地域資源である「吉田璋也」が過去におこなったデザイン運動やデザインを今日的に見直し、現代の生活に適合するデザインにしてインターナショナルな視点で鳥取の「材」や「技」の地域資源を活用して世界に通じるブランドの確立を目指す。

22	広島県	福山商工会議所	<p>【日本最古のリキュールで築く、世界に通じる“スイーツ用保命酒”】</p> <p>欧州のリキュールで製菓材料として根強い人気のグランマニエやコアントロー、カルアのように、飲むための保命酒ではなく、スイーツに活用する日本初の製菓用リキュールとして、世界のパティシエや洋菓子メーカーに提案すると共に、鞆の浦を中心とした福山市で作る『世界に通用する新たな保命酒スイーツ』として、海外マーケットへ積極的に提案する。</p>
23	山口県	山口県中小企業団体中央会	<p>【日本の伝統文化を加味した「萩焼海外展開プロジェクト」】</p> <p>萩焼の魅力を高め中国のマーケットで通用するブランド力を確立するため、現地ニーズに合った色調、デザインの新たな萩焼の試作品等の開発、市場調査のための展示会への出展、販路開拓のための専門家の招聘、産業財産権等の取得を行う。</p>
24	愛媛県	いしづち森林組合	<p>【四国いしづち材を使った高断熱エコ住宅システムの中国富裕層への販路開拓】</p> <p>豊富な地元資源「いしづち杉・檜」を活用した高断熱エコ住宅システムを開発し、中国沿海部を中心とした富裕層市場に販売するために、必要な住宅構造モデル試作品の開発、中国の展示会への出展準備等を通じ販路開拓を図る。</p>
25	福岡県	北部九州欧州販路開拓プロジェクト研究会(代表者:株式会社鶴元製作所)	<p>【ものづくり九州！世界を拓くブランド戦略プロジェクト】</p> <p>大手メーカーの下請けとして優れたものづくり技術を小計している中小企業を中心に共同体を形成し、自ら製作・販売する「世界を拓く地域ブランド」の立ち上げを目指す。専門家を交えた勉強会、市場調査を行い、生産力、販売力を確立し、ブランドの定義や使用制限、品質管理、運営体制を検討する。</p>
26	福岡県	チーム「防人」 (代表者:株式会社カワノ)	<p>【チーム「防人」による住まいの防災・安全対策商品の中国及び東アジア市場への展開プロジェクト】</p> <p>4社によるプロジェクトチーム「防人(さきもり)」を結成して、中国及び東アジアに日本製の防災及び安全対策商品の普及・販売することを目的とする。</p>
27	長崎県	プロジェクト波佐見焼 (代表者:西海陶器株式会社)	<p>【Hasami Procelain Japan】</p> <p>長崎県波佐見町の焼き物をアメリカ、ヨーロッパの展示会に出展しブランド化する。</p>
28	熊本県	九州杉家具インテリアデザイン推進協議会(代表者:有限会社森商事)	<p>【九州杉デザイン連携プロジェクト】</p> <p>九州地方で生産される杉の活用を、九州地域が連携し、「九州から杉と暮らす生活提案～杉育道、人と環境にやさしいエコロジーライフ」を創造する事業構築を行う。九州杉デザイン連携は、単なるものづくりではなく仕組みづくり構築に向けて、杉の家具用材の供給体制、加工技術、製品品質、商品デザイン等の共通品質、生産体制を確保し、国内市場への普及、海外市場は、ドイツ、アジアに向けて発信できるブランドづくりを目指す。</p>
29	熊本県	くまもと南園の匠協同組合	<p>【熊本ベジフル&amp;フィッシュ海外市場開拓プロジェクト～国際産直・宅配事業の展開と生食文化の普及～】</p> <p>本組合の国内産直ノウハウを生かし、東アジアの消費市場及び富裕層をターゲットに、当組合のプレミアム農水産物・加工食品等の国際産直・宅配事業を展開する。さらに、水産物等の生食の新たな普及に向けた市場調査、輸出向け商品の開発、販路開拓等に取り組む。</p>
30	宮崎県	十和音会 (代表者:京屋酒造有限公司)	<p>【十和音会による世界に誇る和酒ブランド「J-Chord」輸出促進事業】</p> <p>九州・沖縄圏の6蔵による世界共通ブランド「J-Chord」は、清酒、焼酎、リキュールなど酒の全体像と各地域の多様性を武器に欧州ワイン市場の中にローカライズするために開発された。決定的な差別化商品により海外市場開拓を目指す。</p>
31	沖縄県	「ISIGAKI Natural Seasonings」 ブランド創出プロジェクト協議会 (代表者:株式会社石垣の塩)	<p>【生命の海・癒しの島から「ISIGAKI Natural Seasonings」ブランド創出プロジェクト】</p> <p>石垣のピパーツ(島胡椒)と塩を活用した天然素材調味料の開発。</p>
32	沖縄県	特定非営利活動法人沖縄緑のカーテン 応援団	<p>【廃ガラス再資源化資材「スーパーソル」を用いた環境改善システムの提案】</p> <p>廃ガラスを生かして製造された「スーパーソル」を活用し、地域循環型社会のモデルを構築。</p>

平成24年度「JAPANブランド育成支援事業」採択プロジェクト一覧  
(ブランド確立支援事業(2年目))

NO.	都道府県名	事業実施者	事業概要
1	北海道	株式会社光合金製作所	【海外寒冷地住宅用環境プロジェクト】 北海道の水処理メーカー等がこれまで培ってきた住宅用水道凍結防止システムや井戸水等の水処理システムのブランド化を図り、ロシア等の海外寒冷地における住宅用市場への販路開拓を進めていく。
2	北海道	一般社団法人北海道農業機械工業会	【北海道の優れた畑・野菜用農業機械のヨーロッパ市場開拓プロジェクト】 北海道の農機メーカーが製造している高機能な畑・野菜用農業機械のブランド化を図り、農家の経営規模や営農技術が北海道と同規模なヨーロッパ市場への販路開拓を進めていく。
3	東京都	社団法人日本金型工業会	【「AAA+A KANAGATA」トリプルエー・プラス・エー金型 ブランド確立プロジェクト】 「AAA+A KANAGATA = トリプルエー・プラス・エー金型」を金型ジャパンブランドとして確立することにより国際競争に打ち勝ち、海外での販路拡大を果たし新規顧客を獲得する。
4	新潟県	日本金属ハウスメーカー工業組合	【金属ハウスメーカーブランド育成プロジェクト】 試作品展示と試作品改良に重点を置き、ロシア、日本国内の国際見本市に出展を行い、海外展開を加速させる。
5	新潟県	財団法人燕三条地場産業振興センター	【燕三条プライドプロジェクト】 他の地域の人にも誇れる地域ブランドづくりという思いを込めて名称を「燕三条プライドプロジェクト」としている。 燕三条地域は、優れたものづくり企業が集積する地域として世界有数の金属加工産地である。本プロジェクトは、江戸時代和釘の生産という共通のルーツを持ち、現在も事業転換を図りながら発展してきた燕市と三条市が連携して「燕三条」としての地域ブランドを確立させるためのプロジェクトである。 東日本大震災の影響や円高の進展など、地域を取りまく厳しい経済状況に対して、燕市、三条市、両市商工会議所、商工会、地場産センター及び約80名の地域の有志が協同で、新製品、新技術、新ビジネスモデルなどに対し、燕三条ブランドとしての認証を進め、海外展開を図るグループと地産地消のレストラン経営を目指すグループ、まちあるきや産業観光の推進に取り組むグループが産業界間の連携により、ものづくりから農業まで「環境と人にやさしい」をコンセプトにして地域全体のブランド化に取り組んでいる。
6	富山県	高岡銅器協同組合	【高岡銅器新ブランド構築プロジェクト<チームKANAYA>】 「高岡銅器の高い技術」と「世界で活躍するクリエイターの先進的な発想」によって、現代のライフスタイルで求められる新たな商品を開発し、高岡発のインターナショナルブランド「KANAYA」を作りあげ、国内外マーケットにおいて流通拡大を目指す。
7	石川県	財団法人石川県産業創出支援機構	【石川県航空機部品モノづくり中小企業の海外展開支援プロジェクト】 今後の成長が見込まれる航空機部品産業への新規参入、海外展開を目的に業界動向に関する企業視察調査、ミーティング・研究会の開催、JISQ100、Nadcapの認証取得、国内外展示会への出品、販路開拓、訪問折衝などを行います。
8	岐阜県	Re-mix Japanグループ (代表者:日進木工株式会社)	【『飛騨の建具技術によるライフスタイル提案』ブランド育成事業】 飛騨高山の伝統的産業製品である「飛騨の建具」の技術の取り込みを中心に、産地の垣根を越えた異業種(飛騨の家具、飛騨春慶、美濃焼の陶磁器、岐阜の織物、美濃和紙)と23年度から新たに参加した「富山のガラス家具、大阪の室内意匠材」との連携により、新しい日本の伝統美と現代的調和のある暮らしを内包するトータルライフスタイルコレクション(製品)を創出する。そして、その成果を「メゾン・エ・オブジェ(パリ)」に継続出展し、海外販路開拓を継続的に実施するとともに、ブランド化の強化を目指す。
9	愛知県	中部製粉工業協同組合	【きしめん・でら・パスタ計画】 「きしめん」の特長を生かして日本の食文化の新しい価値を創造し、麺大陸のアジアや日本ブームの欧米へ販路を開拓し、国内市場にも明るい話題を提供して、名古屋きしめん文化の再興の起爆剤とするプロジェクトです。
10	京都府	ファッション京都推進協議会 (代表者:京都商工会議所)	【京(みやこ)素材グローバル展開事業「Kyoto Connection」(京都コネクション)】 西陣織や京友禅などの伝統産業について、京都の小規模事業者が持つ技術力、素材力を駆使して、欧州市場を対象に、素材・パーツとしての販路開拓を目指す。
11	兵庫県	財団法人神戸ファッション協会	【Channel KOBE(チャンネル コウベ)～『ファッション都市・神戸』から世界へ～】 神戸の中小アパレル事業者が、ファッションビジネスにおけるグローバルスタンダードへの理解を深めるとともに、産地メーカーと連携することにより、世界に通用する「プロデュース・バイ・神戸」商品を企画・製作し、販路を拡大する。
12	佐賀県	有田商工会議所	【有田焼海外事業推進プロジェクト】 日本磁器誕生の地、そして日本の近世産業発祥の地、有田は2016年に創業400年を迎えるが、どん底に陥っている。この現状を打破するため有田焼の最後の生き残りをかけて販売先を世界の富裕層に向け海外市場を開拓する。そのため、既存商品の販路開拓のみならず、400年の有田焼の伝統技術で富裕層の趣向に応じた商品開発を行い、新しい市場を開拓する。 昨年度の3グループが連携協力し合い、昨年度の成果を活かして新製品開発や海外販路開拓を行い、世界に通じる有田焼ブランドを確立し、有田の産業再生・地域活性化をオール有田で目指す。

平成24年度「JAPANブランド育成支援事業」採択プロジェクト一覧  
(ブランド確立支援事業(3年目))

NO.	都道府県名	事業実施者	事業概要
1	青森県	弘前商工会議所	<p>【「弘前な空間デザイン」ブランディングプロジェクト】</p> <p>地域の中小企業が一丸となり、地域の優れた素材である「津軽塗」「打刃物」「こぎん刺し」「木工」等の技術を活かし、地域内産業連関によるコラボ商品の開発をもとに、「弘前な空間デザイン」のブランド確立を目指す。</p>
2	新潟県	財団法人にいがた産業創造機構	<p>【新潟発の総合プレミアムブランド「百年物語」推進プロジェクト】</p> <p>多彩なモノづくりの土壌を持つ新潟県の生活関連産業をベースに、幅広い業種の参加による新規商品開発やプロモーション活動により、総合的なブランドの構築と、地域産業の想像力と活力の育成を目指す。</p>
3	京都府	城陽商工会議所	<p>【燦彩系プロジェクト】</p> <p>全国の金銀系生産の8割を占める城陽において、素材型産地の限界要素である「アートワークの不足」及び最終製品を作り出すための「商品企画開発力の不足」を組織的に克服し、既存の和装産業以外に展開すべく、海外・国内の展示会等で情報発信活動を行う。</p>
4	福岡県	北九州商工会議所	<p>【小倉織(KOKURA STRIPES JAPAN)世界進出プロジェクト】</p> <p>北九州地域に伝わる工芸「小倉織」は、緊密な経糸から生み出される丈夫さと滑らかさ、そして鮮やかなストライプが特徴の織物である。そのデザイン・機能性の高さは、ヨーロッパ市場に主に高級インテリア・服飾の素材として認められ始めている。 本プロジェクトでは、小倉折りの更なる海外販路開拓、ブランド価値向上を目的とした研究会、製品開発、市場調査、展示・商談会への参加を行う。また将来に向け、事業者同士の協力意識の醸成、知的財産権の保護を見据えた「小倉織」の定義の明確化、若手事業者の育成等を行う。</p>